

私立幼稚園施設整備費補助の概要(令和6年度)

事業名(補助メニュー)	補助率	事業の内容	上限額 (事業費)	下限額 (事業費)
1. 耐震補強工事				
耐震補強 (非木造:Is値0.3未満) (木 造:Iw値0.7未満)	1／2	地震による倒壊の危険性が高い園舎の補強	R6年度 事業まで 制限なし (1億円)	400万円
耐震補強 (非木造:Is値0.3以上0.7未満) (木 造:Iw値0.7以上1.1未満)	1／3	地震による倒壊の危険性がある園舎の補強		400万円
非構造部材の耐震対策	1／3	吊り天井や照明器具の落下防止等対策	1億円	制限なし
防災機能強化	1／3	備蓄倉庫の設置や避難経路の確保、自家発電設備の設置等 ※自家発電設備は耐震改築又は耐震補強に関連するものに限る。ただし、避難所の指定を受けた幼稚園における単体整備は補助対象。	※自家発電設備の単体整備 500万円	制限なし ※自家発電設備の単体整備 200万円
2. 防犯対策工事				
防犯対策工事	1／3	門・フェンス・防犯監視システム等の設置工事	1億円	30万円
特別防犯対策工事	1／2	防犯カメラ・オートロックシステム・非常通報装置等の設置工事	1,000万円	30万円
3. 新築・増築・改築事業				
新築	1／3	幼稚園の新規創設	面積×単価により算定	設定なし
増築	1／3	定員増、又31人以上学級の解消のための学級数の増による増築、感染症対策に伴う増築	【単価】 鉄筋コンクリート造 238,300円/㎡ 木造 238,300円/㎡ 鉄骨造 211,800円/㎡	
改築(耐震性不足) (非木造:Is値0.3未満) (木 造:Iw値0.7未満)	1／3	地震による倒壊の危険性が高い園舎の改築		
改築(耐震性不足) (非木造:Is値0.3以上0.7未満) (木 造:Iw値0.7以上1.1未満)	1／3	地震による倒壊の危険性がある園舎の改築	【面積】 学級数に応じた基礎面積と 預かり保育対象園児数に応じた加算面積等により算出した補助資格基準面積等	
改築(耐力度点数不足)	1／3	耐力度が概ね 鉄筋コンクリート造:5,000点以下、木造:5,500点以下、その他(鉄骨造等):5,000点以下の園舎の改築		
改築(築年数経過)	1／3	鉄筋コンクリート造:築50年、木造:築24年、その他(鉄骨造等):築35年の園舎の改築		
改築(預かり保育等)	1／3	預かり保育事業等の実施に伴う園舎の改築	※面積と単価を乗じた額に仮設建物費を加えた額が上	
4. アスベスト等対策工事	1／3	吹きつけアスベストの除去等に要する工事	1億円	R6年度事業まで 制限なし (400万円)
5. 屋外教育環境整備	1／3	アスレチック遊具、屋外ステージ、防音壁等の設置 ※ブランコ、ジャングルジム、滑り台等の一般的遊具は対象外 ※(防音壁を除き)新增改築と同一年度に行われるものに限る	1区分当たり 1,000万円  ※防音壁の単体整備は392万円	500万円  ※防音壁の単体整備は制限なし
6. エコ改修事業	1／3	太陽光発電整備や省エネ型空調の更新等	1億円  ※屋上緑化等は1,000万円	400万円
7. 内部改修工事	1／3	衛生環境改善のためのトイレの改修工事や預かり保育事業等の実施、31人以上学級の解消のための学級数の増に伴う園舎の内部改修等	1億円	1区分あたり 200万円
8. バリアフリー化工事	1／3		1億円	150万円

※ 上限額は予算の範囲内における国庫補助限度額。